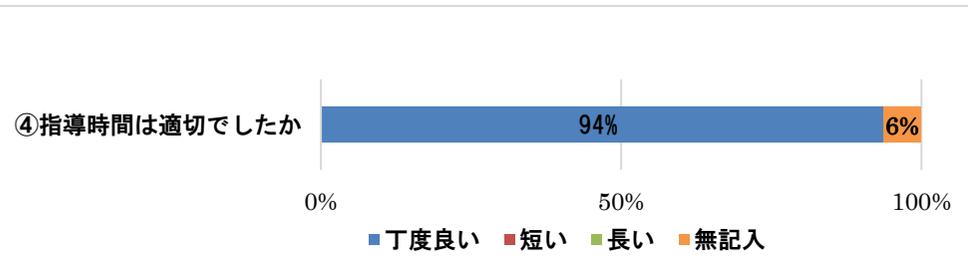
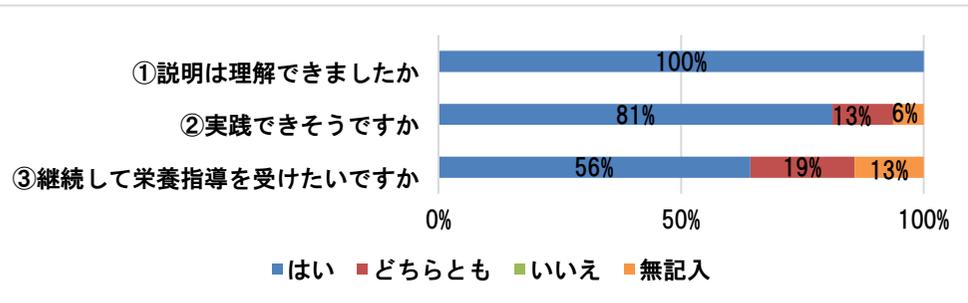
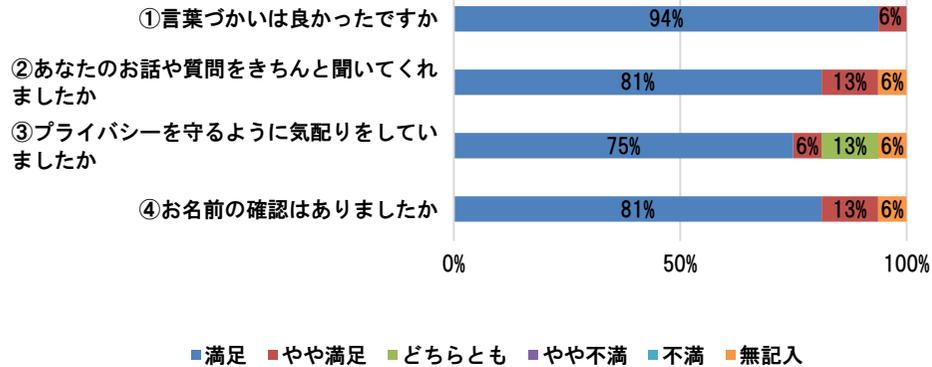


栄養管理科（医療技術部）

実施日； 2021年8月から9月
 配布数； 44枚 回収数；17枚 回収率 39%

今年度の結果

＜栄養士の姿勢・対応について＞



昨年の結果からの改善策 その評価

- ・説明の理解についての割合が100%であり、「②実践できそうか」の問いに関しては「どちらとも」の回答が13%だった。今後は、より実践できそうだと感じられるように患者様の生活環境や意欲に合わせた目標設定を行い、食事療法実践へつなげられるような指導を目指す。
- ・「③栄養指導を継続して受けたいか」の問いには「どちらとも」、「いいえ」の回答が減少し半数以下となった。今後も継続的に栄養指導を受けたいと思っただけのような指導内容や、サポートできる体制づくりを目指す。

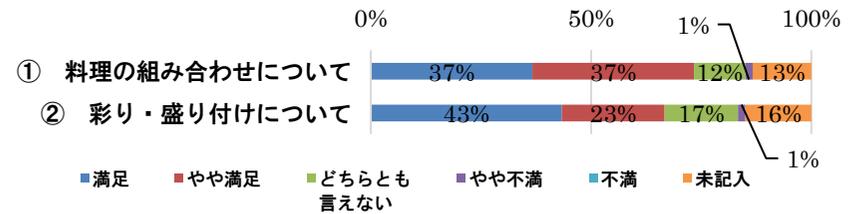
今回の結果からの改善案

- ・患者様自身が目標を立て、その経過を数値などを通して確認し食生活を振り替えられるように工夫する。
- ・患者様が成功体験を増やせるように、状況に応じて行動目標の設定を見直す。

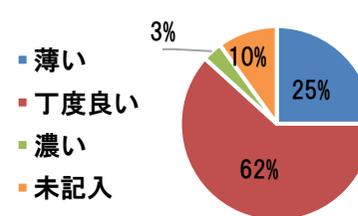
今後の課題

- ・患者様が継続指導を望んでいただける様に、モチベーションを維持し、食事療法の成果を実感できるような関わりを目指す。

＜献立内容について＞



③ 味付けについて



結果からの改善策 その評価

献立内容については「満足」、「やや満足」の回答が半数以上で概ね丁度良いと感じている方が多かったが、「薄い」の回答が25%と昨年度と同等であった。今後も工夫を重ねより美味しく、健康食の見本となるような食事の提供に努めます。